

令和4年度 つくば市社会福祉協議会 事業計画

<基本方針>

近年、社協に寄せられる地域生活課題は、非常に幅広いものとなっています。福祉分野以外にも住まいの貧困、買い物や移動の課題、家財処分や葬儀といった死後事務など、かつては家族や知人によって担われていた様々な生活支援について、社会的な解決が必要とされています。また、コロナ禍においては、減収や失業等により生活に困窮した世帯からの相談が急増しています。

生活困窮世帯に対しては、生活福祉資金を中心とした貸付相談、住居確保給付金・生活困窮者自立支援金の申請受付、さらに食料支援などを通して生活困窮者の把握に努め、つくば市生活困窮者自立相談支援事業である「生活・自立サポートセンター」等、関係機関と緊密に連携した支援を行います。

また、身近な地域を柱に据えた支えあいの基盤づくりを進めている、つくば市地域支援事業における「生活支援体制整備事業」については、生活支援コーディネーターが圏域で共通している課題の把握や分析を行い、地域住民を主体とした視点に立ちながら、生活支援・介護予防につながる取り組みの充実が図られるよう、更なる地域支援の充実・強化に努めます。

つくば市成年後見制度推進事業等に取り組む「つくば成年後見センター」は、認知症高齢者、知的障害者及び精神障害者など、判断能力が十分でない方の権利擁護支援のため、日常生活自立支援事業や成年後見関係の事業に取り組むとともに、今後も更なる需要の高まりが予測されることから、普及啓発と利用促進に努めます。

これらの取り組みと併せて、今年度からスタートする「第4次地域福祉活動計画」では、「地域で支えあい、だれもが安心して自分らしく生きる福祉のまちづくり」を基本理念とし、地域住民相互による支えあいの関係づくりや、それらを支援するボランティア、民生委員児童委員連絡協議会や区会連合会をはじめとする関係機関、福祉専門職、NPO、行政等との連携・協働のもと、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期し、各部門における各種事業について組織全体で取り組んでまいります。

社会福祉事業

1 法人運営事業

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)
法人運営事業	<p>(1) 理事会・評議員会の開催 理事会は、意思決定機関として、業務執行の決定、理事の職務執行の監督等を行う。 評議員会は、議決機関として法人運営の基本ルール・体制の決定と、事後的な監督を行う。</p> <p>(2) 監査の実施・情報公開 事業の健全経営や透明性を図るため、監事による監査を実施する。全国一律書式による電子開示システムにより、法人の役員体制、財政状況を公表する。</p> <p>(3) 評議員選任・解任委員会の開催 本会の評議員の選任及び解任を行うための機関として設置し、審議する。</p> <p>(4) 遺贈金活用委員会の開催 皆川重兵衛福祉基金の活用について、故人の遺志に沿った適切な活用方策について審議する。</p> <p>(5) つくば市区会連合会への業務委託 社協会費や共同募金の募集、広報紙等を区会加入世帯へ配布するにあたり、業務を委託する。</p>	3,939
管理運営事業	財務管理、労務管理など社協組織の適正な経営管理を行う。また、コスト意識の徹底と効率的な事業推進を図るとともに、研修等への参加を通じて職員の資質向上を図っていく。	160,105
寄付配分事業	市民から寄せられる寄付金品等の有効かつ適正な運用を図る。ホームページからのクレジットカード決済でも寄付の受け入れをする。	1,698

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)
企画広報事業	<p>(1) 広報紙の発行 地域福祉に関する普及・啓発をするために、「社協通信つくば」を発行し、情報提供を行う。生活支援体制整備事業における情報紙「ささえあい・つくば」と共同発行する。</p> <p>ア 年4回発行（1回に付／52,500部発行）</p> <p>イ 市区会連合会と委託契約を締結し、区会加入世帯へ全戸配布を行う。</p> <p>ウ 視覚障害者の希望者へ音訳（朗読）版、点字版の提供</p> <p>(2) ホームページによる情報提供 ホームページやフェイスブックにより最新情報を迅速に、かつ多様な市民に情報提供を行う。</p> <p>(3) マスコットキャラクターの活用 本会マスコットキャラクター「つくちゃん」を活用し、本会のPRを行う。 ・ノベルティグッズを作成し配布</p> <p>(4) 第4次地域福祉活動計画の推進</p>	2,023
会員募集事業	<p>住民主体の理念に基づき、地域福祉の推進と事業の自主性を高めるために、社協事業の啓発や本会活動の周知を行い、会員の加入促進を図る。</p> <p>(1) 一般会費（年額）500円（世帯）</p> <p>(2) 特別会費 個人会員（年額）3,000円以上 団体会員（年額）10,000円以上 ホームページからのクレジットカード決済による協賛も行う。</p>	1,087
その他	<p>(1) 実習生の受入れ 社会福祉士等をめざす学生に、人材育成の一環として実習の場を提供する。</p> <p>(2) 他団体が主催する会議等への役職員の派遣</p> <p>(3) 後援名義使用の許可</p>	0

2 地域福祉事業

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)
<p>地域福祉ふれあい推進事業</p> <p>(1) 地域活動推進事業</p> <p>(2) ふれあいサロン事業</p>	<p>ア 小地域福祉活動の推進 地域福祉コーディネーターの配置 日常生活圏域（7圏域）に配置し、地域の特性に合った取り組みを進める。 ・地域見守りネットワーク事業（P10 掲載）</p> <p>イ 地域交流推進事業 （ア）春まつりの開催（市民研修センター共催） （イ）荃崎ボランティア連絡会の開催（年6回） （ウ）荃崎ボランティアふれあい交流会の開催</p> <p>ウ 地域支えあいサポーターの活動</p> <p>高齢者や障害者、子育て世帯などが気軽に参加し、地域住民と交流できる場としてのサロン活動支援及び運営経費の一部を助成する。</p>	6,417
<p><新規> つくちゃん地域支えあい助成事業</p>	<p>ア 地域支えあい活動立ち上げ事業 地域のグループ等が、地域における支えあい活動を新規立ち上げる経費の一部を助成する。</p> <p>イ 地域支えあい活動運営事業 地域のグループ等が立ち上げた支えあい活動の運営経費の一部を助成する。</p> <p>ウ ミニふれあいサロン事業 高齢者や障害者、子育て世帯などが気軽に参加し、地域住民と交流できる場のサロン活動の試験的開催について、経費の一部を助成する。</p>	1,742
<p>まつりつくば「ふれあい広場」の運営</p>	<p>まつりつくばの部会である「ふれあい広場」は、高齢者や障害者、子どもなどの福祉団体等が参加し、日頃の活動紹介や制作物の販売、模擬店を実施する。その他、イベントを実施する。</p>	1,569

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)
日常生活自立支援事業 (茨城県社協受託事業)	<p>認知症高齢者や知的障害・精神障害等で、判断能力が不十分な方を対象に、専門員や生活支援員により、利用者が自立した地域生活が送れるよう支援する。</p> <p>(1) 福祉サービスの利用手続きや日常生活の金銭管理などの援助</p> <p>(2) 通帳や証書などの書類等預かりサービス</p>	3,688
あんしん生活支援サービス事業	<p>元気なうちに、認知症等のため判断能力が低下して生活に支障が生じた場合に備え、定期訪問や個別サービスを行う「見守り契約、財産管理契約」、亡くなった後のご本人の希望を実現する「死後事務委任契約」について、判断能力が低下した時に支援する「任意後見契約」をパッケージで提供する。</p> <p>(1) 見守り契約 (任意後見契約併用) 法人後見支援員が本人と定期的に面談や連絡を行い、本人の生活状況及び健康状態を把握して、任意後見の開始時期を判断する。</p> <p>(2) 財産管理契約 自分の財産の管理やその他の生活上の事務について、代理権を設定し、具体的な内容等を決めて支援する。</p> <p>(3) 死後事務委任契約 成年後見人等や任意後見人の職務は本人の死亡により終了するため、事前に契約し、本人が亡くなった後の諸手続き、埋葬、家財の片付けなどの事務を行う。公正証書遺言作成支援と希望により遺言執行者になる。</p>	276

3 高齢福祉事業

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)
老人福祉センターとよさと管理運営	(1) 社協独自の建物である「老人福祉センターとよさと」は、高齢者からの各種相談に応じる他、社協中央支所の拠点として、社協事業やシルバークラブへの支援等を行う。 (2) 第19回とよさと子どもまつりの開催 豊里地区を中心に地域の福祉団体や施設等と協働で実施し、子ども達やその家族が楽しめるイベントや模擬店を実施する。	3,647

4 障害福祉事業

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)
障害者ふれあい推進事業 「みんなで Do! スポーツ」	知的障害者を対象に簡単なスポーツ等を実施し、心身のリフレッシュを図るとともに、家族の介助や精神的負担の軽減、学生ボランティアとの交流を深める。	245

5 児童福祉事業

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)
児童ふれあい推進事業 「おもちゃライブラリー」	子どもたちやその家族が、おもちゃを通して自由に遊ぶこと、また子育て中の親同士の情報交換の場や、ミニイベントや講習会を通じて交流の機会を提供する。	136

6 ボランティアセンター管理運営事業

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)
ボランティアセンター管理運営事業 (市受託・自主事業) (1) 管理運営事業 (2) ボランティア育成・支援・研修事業 (3) ボランティアネットワーク支援事業 (4) ボランティア活動基盤整備事業 (5) 広報事業 (6) 災害ボランティアセンター関連事業	ボランティアコーディネーターを配置し、ボランティア登録受付及び活動に関する相談と紹介を行う。ボランティアセンター運営委員会を年3回開催し、適切な運営にあたる。 福祉体験教室、青少年ボランティア体験講座、市民ボランティア育成講座、高齢者・障害者のためのパソコン相談を開催する。 ボランティア活動・普及支援活動並び新規ボランティアの啓発、つくば市ボランティア連絡協議会の支援、「ボランティアフェスタ in つくば」の開催 ボランティア団体活動費の助成・ボランティア活動保険加入取扱事務・福祉機材の貸出しを行う。 ホームページやボランティア NEWS (年3回発行)により最新情報を迅速に、かつ多様な市民に情報提供を行う。 災害が発生した時に備え、災害ボランティア受入体制整備のため、「災害ボランティアセンター」の設置・運営訓練を行う。	13,115

7 共同募金配分金事業

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)
一般募金配分事業	つくば市社協が地域福祉を推進するために実施する、様々な事業へ財源を充当し、募金を広く市民に還元する。令和3年度の募金実績により、県共同募金会から配分される。	5,519
地域歳末助けあい募金助成事業	歳末時期に支援を必要とする世帯へ配分、区会自治会・団体が実施する地域住民を対象とする見守り活動や交流活動へ公募助成をする。年間を通して社協が実施する小地域福祉活動、ボランティア活動の支援など地域福祉推進のために配分活用する。	12,769

8 資金貸付事業

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)
小口資金貸付事業	緊急に経済的な援護を必要とする生活困窮世帯を対象に、次の収入までの「つなぎ資金」として小口資金の貸付を行い、自立更生が図れるように支援する。 (1) 生活困窮援助物資支給事業 所持金や食料が不足している生活困窮者を対象に、市民から寄付された食料品や、「NPO 法人フードバンク茨城」から提供を受けた支援物資等を、生活困窮世帯へ支給する。	2,071
生活福祉資金貸付事業 (茨城県社協受託事業)	他の貸付制度が利用できない低所得世帯や高齢者世帯、障害者のいる世帯等を対象に、経済的自立と生活の安定を目指すことを目的として、無利子又は低利で生活資金の貸付を行う制度の相談・支援を行う。資金は総合支援資金の他、4種類の貸付金、貸付決定機関は、茨城県社協となる。 他に償還金滞納者への督促事務 <生活福祉資金（特例貸付）> 新型コロナウイルス感染症の影響により、休業や失業等により収入が減少し、生活に困窮した世帯に対する緊急小口資金および総合支援資金貸付の相談支援を行う。他に借受人世帯に対する償還に関する事務を行う。	4,794

9 皆川重兵衛福祉基金活用事業

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)
児童養護施設等・里親家庭児童入学祝金等支給事業	児童養護施設・里親家庭に養育委託されている入所時につくば市に住所を有していた児童を対象として、義務教育修了後に高校・大学・短期大学・専門学校等に進学する際、又は卒業後就職を予定している児童に祝金の支給を行い、児童の健全育成と社会的自立を支援する。	1,000
<p>地域見守りネットワーク事業</p> <p>(1) 地域の「見守りチーム」づくり事業</p> <p>(2) 地域見守りネットワーク組織化事業</p>	<p>住み慣れた地域で誰もが安心して暮らし続けられるように、地域住民による助けあい活動や支えあい活動を推進し、地域住民が行政・民間事業所及び福祉関係者と協力、連携しながら、見守りが必要な方に対し地域で見守ることのできる仕組みづくりを進める。</p> <p>地域の实情に合わせて、見守りチームの編成や調整を行う「ふれあい相談員」を委嘱する。見守りが必要な対象者に対して、地域住民の協力者からなる「見守り支援員」等により見守りチームを編成し、必要に応じた声かけや安否確認などの見守り活動が行われるような仕組みづくりを行う。</p> <p>ア ふれあい相談員の委嘱、研修と情報交換会を実施</p> <p>イ 地区別ふれあい相談員懇談会の開催（年4回）</p> <p>ウ 見守り登録者の推進と見守りチームづくり</p> <p>エ 見守り登録者に対する「見守り支援員」の定期訪問の実施</p> <p>オ 見守り必要度の高い登録者への計画的な見守り訪問の実施</p> <p>カ 見守り対象者の課題の深刻化、体調の変化等による専門機関との連携・支援</p> <p>ア 地域見守りネットワーク会議の開催</p> <p>イ 地域の实情に応じた単位（区会や自治会、地域別）での情報交換会の開催</p> <p>ウ 地域の絆フォーラムの開催</p>	2,859

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)
生活困窮世帯子ども支援事業	市内に居住する経済的理由等により、生活に困窮している世帯に属する児童を対象に、就学や自立支援に必要な経費を支給する。主に、市子育て相談室等で抱えているケースを支援する。1世帯につき10万円を上限に、必要な経費を支給する。	1,000

10 介護保険事業

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)
居宅介護支援事業	<p>在宅の要支援者や要介護者からの依頼を受け、介護支援専門員(ケアマネジャー)がその心身の状況や置かれている環境、本人や家族の意向などを踏まえ、利用する介護サービス(介護予防サービス)等の種類、内容などを定めたサービス計画を作成し、その計画に基づいた適切なサービス提供がされるよう、事業者や関係機関との連絡調整を行う。また、特定事業所加算算定事業所として、地域包括支援センターと連携しながら、困難ケース等の対応にあたる。</p> <p>(1) 「居宅介護支援事業所連絡会」や「主任介護支援専門員連絡会」等の運営に協力する。 (2) 介護支援専門員の更新研修、外部研修の参加 (3) 介護支援専門員実務研修の実習生受入れ</p>	20,444
訪問介護事業	<p>訪問介護員(ホームヘルパー)を派遣し、利用者がその居宅において可能な限り自立し、日常生活を営むことができるように、入浴や排泄・食事等の介助、調理や洗濯、掃除等の生活の援助を行う。</p> <p>なお、要支援認定利用者については、「介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)」でのサービス提供を行う。</p> <p>(1) 訪問介護員研修への参加 (2) ヘルパー会議等の開催 (3) 処遇改善加算金・介護職員処遇改善支援補助金等の申請</p>	15,764

11 障害福祉サービス事業

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)
障害者ホームヘルプサービス事業	<p>訪問介護員(ホームヘルパー)を派遣し、利用者がその居宅において可能な限り自立し、日常生活を営むことができるように、入浴や排泄・食事等の介助、調理や洗濯、掃除等の生活の援助を行う。</p> <p>(1) 訪問介護員内部研修の実施 (2) ヘルパー会議等の開催</p>	7,771
障害者相談支援事業	<p>障害(児)者及びその家族からの相談に応じ、障害福祉サービスの利用援助や各種社会資源の活用支援、専門機関の紹介等を通じ利用者の自立した生活を支援する。</p> <p>(1) 障害(児)者に関する総合相談の実施 (2) サービス等利用計画作成とモニタリング (3) 障害支援区分認定調査の実施 (4) 自立支援協議会の運営協力 (5) 障害福祉サービス事業所連絡会等を通じた、関係機関とのネットワークの形成</p>	14,077

公益事業

12 受託事業

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)
住民参加型福祉サービス拡大事業 (つくばさわやかサービス)	高齢者、障害者、疾病等の事情により日常生活に支援が必要な方に対し、住民の助けあいにより、家事援助などのサービスを提供することで、在宅福祉の増進を図る。 (1) 協力会員派遣調整 (2) 協力会員研修会・情報交換会の開催	2,491
福祉相談事業	市民の抱える様々な生活・福祉課題に対して、専門職等が相談に応じる。 各相談は事前予約制で、相談料は無料 (1) 弁護士による法律相談（月3回） (2) 司法書士による相談（月1回） (3) 子育て子どもの悩み相談（月2回）	1,878
茨城県健康福祉祭 いばらきねんりん スポーツ大会	上部大会である「いばらきねんりんスポーツ大会」のつくば市代表の選考会を兼ねて、ゲートボール／ペタンク／グラウンドゴルフ／輪投げの4種目を愛好する高齢者の大会「つくば市大会」を開催する。また、県大会への選手派遣を支援する。	1,540
高齢者生きがい活動支援事業 (1) シルバークラブ大会 (2) シルバークラブの育成支援事業	シルバークラブ会員が一堂に会し、シルバークラブ活動における情報交換や活動活性化につながる講演及び活動功労者への表彰を行う。 高齢者が住み慣れた地域で生きがいをもって健やかに過ごすためのコミュニティであるシルバークラブの支援をする。 ア 市シルバークラブ連合会の運営・事業実施の支援 イ 各地区シルバークラブ連合会の運営・事業実施の支援 ウ 単位シルバークラブの育成・支援	17,671

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)
つくば市高齢者いきいきサロン事業	<p>概ね 60 歳以上の市民を対象に、仲間づくりや生きがい活動を見つけてもらえるよう市内 4 カ所の会場で、歌や絵手紙、健康づくり等の誰もが自由に参加できるサロンを開催する。依頼に応じて地域への出前サロン（出前講座）も開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人福祉センターとよさと ・大穂交流センター ・市民研修センター ・荃崎農村高齢者交流センター 	5,468
奉仕員養成講座事業 (1) 音訳奉仕員養成講座 (2) 点訳奉仕員養成講座 (3) 要約筆記奉仕員養成講座	<p>視覚に障害がある方に対する理解並びにサービス技術（音訳）を学び、地域でのボランティア活動に従事する人材の養成と、音訳を行うに必要な知識及び技術の習得を図る。</p> <p>視覚に障害がある方に対する理解並びに点訳技術を学び、地域でのボランティア活動に従事する人材の養成とともに、点訳を行うに必要な知識及び技術の習得を図る。</p> <p>聴覚障害者、とりわけ中途失聴・難聴者の生活及び関連する福祉制度等についての理解と認識を深めるとともに、要約筆記を行うに必要な知識及び技術の習得を図る。</p>	2,130
つくば市市議会だより朗読版作成・送付事業	市内の視覚障害者への情報保障として、市政情報や身近な生活情報を発信する「市議会だより」の朗読版を、ボランティアの協力により作成、視覚障害者の希望者に送付する。	165
「広報つくば」朗読版作成・送付事業	市内の視覚障害者への情報保障として、市政情報や身近な生活情報を発信する「広報つくば」の朗読版を、ボランティアの協力により作成、視覚障害者の希望者に送付する。	420
<新規> 「かわら版」朗読版作成・送付事業	市内の視覚障害者の社会参加を図るため、市民の皆さんの疑問に市長が答える身近な情報を発信する「かわら版」の音訳版をボランティアの協力により作成、視覚障害者の希望者に送付する。	341

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)
チャレンジアートフェスティバル事業	第22回チャレンジアートフェスティバル in つくば 障害者が制作した絵画や造形物等の作品展示及びダンスや太鼓演奏・演劇などの舞台発表を障害のある方から、全ての人に向けて発信するイベントを開催する。	3,006
つくば子育てサポートサービス事業	地域において子育ての支援を受けたい方と行いたい方が会員になり、乳幼児・児童の保育や送迎、産後の家事援助等、子育てアドバイザーを配置して調整を行い、会員相互の助けあい活動を推進する。 (1) 会員登録受付 (2) サポート調整業務 (3) 基礎研修やフォローアップ研修会の開催	9,468
つくば市介護支援ボランティア制度事業	げんき応援ポイント（介護支援ボランティア制度）市内に住所を有する65歳以上の方を対象に、介護支援ボランティア活動を通じて地域貢献することを奨励し、高齢者自身の社会参加活動を通じた介護予防を推進する。 活動を行ったボランティアには、翌年活動実績に応じて交付金が付与される。（上限1万円） (1) ボランティア登録受付・手帳交付 (2) 研修・交流会の開催 (3) 交付申請の案内・受付	1,717

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)
荃崎地域包括支援センター事業	<p>地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために、必要な援助を行う。その人らしい生活が継続できるよう様々な社会資源を活用し、必要に応じ包括的・継続的な支援を行う。</p> <p>(1) 総合相談・権利擁護 (2) 介護予防ケアマネジメント (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援 (4) 荃崎圏域ケア会議の開催</p>	40,995
つくばこどもの青い羽根学習会(市協働事業)	<p>市内の生活困窮世帯等の児童・生徒を対象に、ボランティアの協力を得ながら週2回学習支援教室を開催する。学習の支援だけでなく、安心できる居場所の提供により、日常生活習慣や社会性を育むための支援を行い、将来への関心や自己肯定感等の向上も目的として開催する。</p>	3,702
つくば市成年後見制度推進事業	<p>認知症、知的障害、精神障害のため、判断能力が不十分になってしまったことから、意思決定が困難になった方などが、この制度を活用することで、その方及び家族が安心して日常生活を送ることができるよう支援する。また、成年後見制度利用促進の地域連携ネットワークの構築とその中核機関となる。</p> <p>(1) 成年後見制度利用支援業務 (2) 成年後見制度啓発業務 (3) 成年後見人等受任業務 (4) 成年後見監督人受任業務 (5) 成年後見制度利用促進基本計画に係る業務</p>	12,368
つくば市地域支援事業	<p>(1) 生活支援体制整備事業第2層協議体生活支援コーディネーター業務</p> <p>日常生活圏域(7圏域)ごとに「生活支援コーディネーター」を配置し、日常生活において支援が必要な高齢者等が、住み慣れた地域で生きがいをもって暮らし続けられるよう、住民が主体となって取り組む助けあい・支えあい活動を推進する。</p>	31,142

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)
つくば市地域支援事業	<p>(2) 認知症支援ネットワーク推進業務 地域包括支援課と協同で、地域での認知症支援ネットワーク推進につながる事業（認知症徘徊模擬訓練）を実施する。</p> <p>(3) 社会福祉施設等による生活支援事業の事務局業務</p>	
つくば市生活困窮者自立相談支援事業	<p>(1) 生活困窮者自立相談支援事業 生活困窮者やその家族から相談を受けて、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を実施する。また、住居を失うおそれが高く、収入が基準以下の方に対して有期で家賃相当額を支給する、住居確保給付金の申請事務を行う。</p> <p>(2) 被保護者就労支援事業 就労の準備が一定程度整っている方に対し、ハローワークと連携した支援を行う。</p> <p>(3) 就労準備支援・被保護者就労準備支援事業 就労に向けた準備が必要な方に対し、一般就労に向けた日常生活・社会自立・就労自立に向けた支援を行う。</p> <p>(4) 家計改善支援・被保護者家計改善支援事業 家計から生活再建を考える世帯に対し、家計の見える化をするなど家計の状況を把握することや利用者の家計管理の意欲を高めるための支援を行う。</p> <p>(5) <新規>一時生活支援事業 茨城県が実施する、住居喪失者等へ一定期間衣食住等を提供する事業の対象者への相談支援</p> <p>(6) 支援会議の運営協力</p>	33,536
つくば市新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	既に総合支援資金の再貸付が終了するなどにより、特例貸付を利用できない世帯に対して、就労による自立を図るため、また、それが困難な場合には、円滑に生活保護の受給へつなげるために支給する、生活困窮者自立支援金の申請事務を行う。また、求職活動の報告・相談対応も併せて行う。	3,480

収益事業

13 指定管理者

事業名	事業内容	予算額 (単位：千円)
市民研修センター 管理・運営	<p>指定管理者としての指定を受け、市民の生涯学習の施設として、子どもから高齢者における学習機会を提供すると共に、サークル活動等の場として利用者の交流や生きがい活動を支援する。</p> <p>(1) 管理運営 ア 運営委員会の開催（年2回）</p> <p>(2) 研修室の貸出し 研修室4ヶ所（6室）を、「午前」「午後」「夜間」の単位で、市民や団体、企業へ貸出しを行う。</p> <p>(3) 講座の開講 健康増進のための講座・趣味活動を提案する講座・子育て中の母親を支援する講座・高齢者の社会参加を支援する講座・地域文化伝承講座を開催する。</p> <p>(4) イベントの開催 ア 地域住民の交流イベント「春まつり」を開催 イ 夏休み子どもイベントの開催 ウ 利用団体合同発表会の開催 エ 研修センター講習会</p> <p>(5) 浴室の営業 浴室を午後1時から午後8時まで営業する。</p> <p>(6) 災害対応訓練・避難訓練の実施</p>	28,723

14 その他

事業名	事業内容	
車いす貸出し事業	<p>介護保険制度を利用できない高齢者、障害者等で、けがや病気等により、一時的に車いすを必要とする方に対し、期間を設定して貸出しを行う。</p>	